

4年間の流れ 2025年度(予定) 変更になる場合があります

卒業に必要な単位:124単位

専門教育科目:72単位
 全学共通科目:28単位
 広域選択:24単位
 ■選択必修:8単位
 ■選択:64単位

	1年次	2年次	3年次	4年次
成長のプロセス	流通・情報、会計・経営、金融・貿易といった、企業の市場での活動に関わる基礎的知識を身につける。	商学に関する基礎的知識を土台とし、より専門的な知識を得て、社会について考える力を養う。	興味に応じてより深く商学に取り組み、現代企業が市場で直面する問題の発見および実践的な課題解決を目指す。	自らが発見した問題にじっくりと取り組み、自分なりの考えをまとめる。
選択必修	<ul style="list-style-type: none"> 流通論基礎a/b 会計学基礎a/b ファイナンス基礎a/b 経営学基礎a/b 			
選択	<ul style="list-style-type: none"> キャリアデザインa/b 簿記論a/b 情報入門I-II 経済学入門a/b 	<ul style="list-style-type: none"> 演習I 会計プロフェSSIONALクラスI(会計士/税理士) 	<ul style="list-style-type: none"> 演習II ビジネス・インターンシップa/b 会計プロフェSSIONALクラスII(会計士/税理士) 経済学科の専門教育科目(P43)※一部2年次より履修可能な科目があります。 現代応用経済学科の専門教育科目(P47)※一部2年次より履修可能な科目があります。 	<ul style="list-style-type: none"> 演習III 卒業研究 会計プロフェSSIONALクラスIII(会計士/税理士) 経営管理論a/b 経済外国書講読I-II(a/b) 憲法a/b 民法一部a/b 民法二部a/b 商法一部a/b 商法二部a/b 経済法a/b 労働法 行政法a/b 国際法a/b 教員試験特別演習 アントレプレナーシップ養成講座
	<ul style="list-style-type: none"> 上級簿記a/b 	<ul style="list-style-type: none"> 経済理論Aa/b ミクロ経済学a/b 	<ul style="list-style-type: none"> 現代経済事情I-II 	<ul style="list-style-type: none"> 現代産業事情I~III 特殊講義I-II

卒業論文テーマ・研究課題例

- CDとストリーミングの今後～音楽市場の歴史的変遷～
- サブスクリプション時代の消費者とマーケティング戦略
- 「Z世代」の消費行動
- リアル店舗VS.ネット通販一オムニチャネル時代の小売業
- 航空機リース事業の拡大
- Netflixの事業戦略
- なぜ公認会計士は粉飾決算を見抜けないのか
- 携帯電話事業の今後とNTTドコモの非通信事業への挑戦
- 行動経済学と金融教育
- キャッシュレス社会における中小企業
- FinTechによる金融包摂

Topics

会計プロフェSSIONALクラス



提携先の専門学校で学びながら公認会計士、税理士資格にチャレンジし、在学中の合格を目指します。プロフェSSIONALとして社会で活躍できる就業力が身につきます。

私の

1 Week Schedule [2年次]

※全て通年科目のため、前期-後期同じ内容です。

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.	
前期	1						
	2			中国語			
	3			経営戦略論	朝鮮語		
	4		会計監査論	上級簿記	財務会計論	原価計算論	
	5		管理会計論			ゼミ	
	6						
後期	1						
	2			中国語			
	3			経営戦略論	朝鮮語		
	4		会計監査論	上級簿記	財務会計論	原価計算論	
	5		管理会計論			ゼミ	
	6						

履修のポイント

財務諸表を書くことはできても理論的に理解できていませんでしたが、「会計情報論」の講義を通してそのプロセスや法的規制を知ることができるようになりました。私の今の目標は海外で仕事することなので英語、韓国語、中国語の3言語をマスターすることを目標にし、外国語に注力しています。

学びから得たこと

ゼミの研究の成果で、企業の分析ができるようになったため就職活動で企業選びに大いに役立ちました。また、外国語ができるというのはどこに行っても損することはありません。そのため自信をもって行動ができ、成長したと実感しました。

Message

学びも友人も多く得られるのは大学だからこそ。

高校で経済学の基礎を学んでおり、本学科で知識をさらに深めたいと考えました。4年生の現在は、単位に余裕ができたので少しでも興味を持った科目を履修して幅広い知識を得ることを意識しています。同じことに興味を持つ人が集まるので、友人との仲が深まりやすく、学びも友人も多く得られるのは大学だからこそで、自分の行動次第で可能性をどこまでも広げられることに大きな価値があると思います。将来は、大学で得たものを基盤に、企業の商品売買や販売戦略で力を発揮し、外国語も活用してより広い取引の中心メンバーとして活躍できるようになりたいと思います。向上心と自立心を持って社会に出ても学ぶことを続けていきたいです。

望月 みほさん

商学科 4年
山梨県立増穂商業高等学校 出身

